

健やかな体の育成プラン

重点取組分野	具体的取組
健やかな体・食育	①心身の健康を大切に、運動に親しむ習慣を身に付けさせるための手立てを教育課程に位置付ける。 ②食に関する知識や技能を持ち、日常生活に生かしていける生徒を育成する。 ③行政や地域・保護者と連携しながら、生涯にわたって健やかな体づくりができる策を模索する。
担当	保健指導部

健やかな体に関わる本校の状況
<p>○新型コロナウイルス感染症予防対策として毎日健康観察を行い自分自身の健康に目を向け健康管理する日常が続いている。</p> <p>○感染症の流行状況により制限される活動が多く、全校で取り組む行事や学年ごとの宿泊学習等中止が続き、あきらめの気持ちが働く場面が数年続いている。</p> <p>○保健体育科の授業の中で常に声を掛け合い、お互いを認め合うことで運動への意欲向上を目指している。体力テストの結果では例年市の平均を下回るものが多いが、どの競技にもまじめに取り組む生徒が多い。</p> <p>○学年ごとの球技大会等を企画し、チームプレイを通して、チームで取り組む心地よさと難しさを体験している。</p> <p>○毎日の昼食時間と月1回の委員会活動として、ぱくぱく便りを活用し旬の食材や献立、食文化等に触れる時間としている。</p> <p>○技術家庭科の授業でナスの栽培や調理実習等を行っている。</p> <p>○新型コロナウイルスまん延によりここ数年は地域や行政、保護者等との連携した活動は見合わせている。</p>

今年度の目標
感染症を予防しながら、行事開催を目指し、心身ともに達成感、充実感を味わう

目標を実現するための具体的行動プラン	
上半期	<p>○日々の健康観察を継続し、各学年で計画している宿泊学習が安全に実施できるよう、詳細に計画を立てていく。体育祭開催を目指し、日々の安全対策・健康管理の充実を図る。各学年で球技大会等企画し、運動に親しむ機会をつくる。</p> <p>○毎日の昼食時間と月1回の委員会活動でのぱくぱく便りを活用した取り組みを継続し、食について日々何かしら話題に上る工夫をしていく。教科とも連携し、食に関する技能が高まるような取り組みを考えていく。</p> <p>○地域で行う健民祭や防災訓練等に生徒や保護者が積極的に参加できるよう働きかける。</p>
下半期	<p>○日々の健康観察を継続し、岡野フェスタや合唱コンクール等が安全に実施できるよう、詳細に計画を立てていく。各学年で球技大会等企画し、運動に親しむ機会をつくる。</p> <p>○毎日の昼食時間と月1回の委員会活動でのぱくぱく便りを活用した取り組みを継続し、食について日々何かしら話題に上る工夫をしていく。給食週間を取り入れ、食への関心を高める。</p> <p>○地域で行う祭やボランティア活動等に生徒や保護者が積極的に参加できるよう働きかける。</p>